



辞典

業界用語

米川明彦
〔編〕

東京堂出版

業界用語辞典

米川明彦
編

江苏工业学院图书馆
藏书章

東京堂出版

編者紹介

一九五五年生まれ。梅花女子大学教授。学術博士。専門は俗語研究・手話研究・聖書研究。編著書に『明治大正新語俗語辞典』『若者ことば辞典』『集団語辞典』（以上、東京堂出版）『手話言語の記述的研究』『若者語を科学する』（以上、明治書院）『新約聖書のキーワード』『礼拝とは―神の御業への応答』『使徒信条と主の祈り』（以上、新生宣教団）『新語と流行語』（南雲堂）『BEYOND POLITE JAPANESE—A Dictionary of Japanese Slang and Colloquialisms』（講談社インターナショナル）『女子大生からみた老人語辞典』（文理閣）『現代若者ことば考』（丸善ライブラリー）『日本語―手話辞典』（監修、全日本ろうあ連盟、第17回新村出賞受賞）『読んでニンマリ 男と女の流行語』（小学館）など多数。

業界用語辞典

平成一三年八月三十一日 初版印刷
平成一三年九月一〇日 初版発行

編者 米川明彦

発行者 大橋信夫

印刷所 東京リスマチック(株)

発行所 株式会社 東京堂出版

東京都千代田区神田錦町三丁目七番地
電話〇三・三三・三七四一 振替口座〇二・〇三・七二五
〒101-0054 製本 渡辺製本(株)

序 文

本書は業界用語を業種別に用例とともに集めた辞典である。先に出した筆者の『集団語辞典』（東京堂出版）は、業界用語以外に反社会的集団の語や趣味娯楽集団の語も掲載し、五十音順に配列された本邦初の本格的な辞典であったため、歓迎されて版を重ねている。しかし、業種別、業界別に調べるには不便なため、ここに新たに『業界用語辞典』を出版することにした。これは『集団語辞典』から業界用語だけを抜粋して業種別にまとめて掲載したものである（一部新たに見出しを立て、また用例を加えた語がある）。八六業種、約四八〇〇語を掲載した。これによって、業種別、業界別に集団語を見るのが容易になった。

本辞典は用例を読む辞典である。それによって使われ方やニュアンスがわかり、理解を助ける。同時に業界内の隠語がわかり、ちよつとした「通」になれる。また、本辞典は同義語・反義語・関連語を掲げたので、集団内の語彙全体がより理解しやすいものになっている。

最後に、出版にあたり今回も東京堂出版の福島光行氏にお世話になった。御礼申し上げます。

二〇〇一年八月

米 川 明 彦

凡 例

- ◎本書は一般読者のため、いわゆる業界用語といわれる言葉を米川明彦編『集團語辞典』（東京堂出版）より抜粋したものである（一部新たに書き加えたものがある）。官庁など「業界」という概念に当てはまらないものも、業界に準ずるものとして収録した。
- ◎業種は八六種におよび、これを九つの分野に分類し収録した。分類に当たって映画が「マスコミ」に収録されていたり（テレビ業界と共通するため）、税理士や弁護士などが「官庁」に収録されていたり（官庁と関係が深いため）、恣意的な点があることを了承されたい。収録語数は約四八〇〇語である。
- ◎見出し語の配列は分野ごとの五〇音順である。
- ◎業種は《》で示した。詳しくは後の業種一覧を参照。《大蔵》《経済企画》など省庁名が二〇〇一年より変更になったが、本書では旧の呼称のままとした。
- ◎意味は簡潔に記し、用例に意味がくわしく書かれている場合はそれに譲った。
- ◎*の付いている言葉は本書に見出し語として収録されている語である。また参照すべき関連項目は↓で、反義語は↑で示した。
- ◎用例は◆で示した。用例の挙げ方は、作品名・《編著者》・章節・「引用文」の順である。

業種一覽

- 《アパレル》 服飾メーカー・小売店の語
 《印刷》 活版印刷時代の印刷所の語
 《魚河岸》 魚河岸・魚屋の語
 《運送》 運送業界の語
 《映画》 映画業界の語
 《演劇》 歌舞伎・芝居、劇場の語
 《大蔵》 旧大蔵省、現財務省の語
 《音楽》 音楽業界の語
 《外食》 ファミリーレストラン・ファースト
 《玩具》 フード店の語
 《官庁》 玩具店の語
 《喫茶》 霞ヶ関の中央官庁を除く都道府県・
 市町村などの役人の語
 《喫茶》 喫茶店の語
 《銀行》 銀行業界の語
 《金融》 サラ金などの消費者金融の語
 《宮内庁》 宮内庁の語
 《クレジット》 クレジット業界・カード会社の語
 《警察》 主に刑事用語
 《警備》 警備会社・警備員の語
- 《経済企画》 旧経済企画庁、現内閣府の語
 《芸者》 芸者・娼妓の語
 《芸能》 芸能界一般に使用される語
 《競馬》 競馬関係者の語
 《競輪》 競輪関係者の語
 《建築》 主にゼネコン業界の語
 《航空》 主にスチュワーデス・パイロットの語
- 《広告》 広告業界の語
 《国会》 国会議員・秘書・政界関係者の語
 《骨董》 骨董店の語
 《古物商》 屑屋・古物商（骨董店を除く）の語
 《ゴルフ》 ゴルフアーの語
 《コンパニオン》 コンパニオンの語
 《コンピュータ》 コンピュータ使用者の語
 《裁判》 裁判所の語
 《自衛隊》 自衛隊の語
 《質屋》 質屋の語
 《自動車》 自動車メーカーの語
 《写真》 カメラマンの語
 《酒造》 酒造関係者の語
 《出版》 出版業界の語
 《証券》 証券業界の語

《商社》	商社の語	《電話》	電話会社の語
《食品》	食品業界の語	《日銀》	日銀の語
《書店》	書店の語	《バレエ》	バレエの専門用語
《新聞》	新聞記者・新聞社の語	《ビール》	ビール業界の語
《スーパ―》	スーパーの語	《秘書》	秘書の語
《寿司》	寿司屋の語	《病院》	医者・看護婦の語
《相撲》	相撲界の語	《美容》	美容師の語
《青果》	青果市場・八百屋の語	《風俗》	風俗営業店・ストリップ・同性愛の語
《税関》	税関の語	《不動産》	不動産屋の語
《精肉》	精肉店の語	《古本》	古本屋の語
《税務》	税務署の語	《プロレス》	プロレスの語
《税理士》	税理士の語	《弁護士》	弁護士の語
《選挙》	選挙関係の語	《法務》	法務省の語
《船舶》	船乗り・海運業界の語	《保険》	主に生命保険業界の語
《葬祭》	葬祭業界の語	《ホテル》	ホテル業界の語
《造船》	造船業界の語	《水商売》	水商売関係者の語
《タクシー》	タクシー運転手の語	《野球》	プロ野球の語
《探偵》	探偵・興信所の語	《薬品》	薬品・製薬業界の語
《中央官庁》	霞ヶ関の役人の語	《寄席》	落語家・漫才師の語
《鉄道》	鉄道関係者（主に旧国鉄時代）の語	《ラジオ》	ラジオ局の語
《デパート》	デパートの店員の語	《理容》	理容師の語
《テレビ》	テレビ製作者・テレビ局の語	《旅館》	宿屋・旅館（ホテルを除く）の語
《電気》	電気メーカーの語	《旅行》	旅行業界の語

業界用語辞典 目次

製造業.....	三
アパレル・印刷・建築・自動車・酒造・食品・造船・電気・ビール・薬品	
流通・小売業.....	一三
魚河岸・外食・玩具・骨董・古物商・質屋・商社・書店・スーパー・寿司・	
青果・精肉・デパート・古本	
金融・保険・不動産業.....	三六
銀行・金融・クレジット・証券・日銀・不動産・保険	
運輸・通信業.....	一〇六
運送・航空・コンピュータ・船舶・タクシー・鉄道・電話・旅行	
接客・サービス業.....	一四三
喫茶・芸者・警備・コンパニオン・葬祭・探偵・秘書・美容・病院・風俗・	
ホテル・水商売・理容・旅館	
マスコミ.....	一三三
映画・広告・写真・出版・新聞・テレビ・ラジオ	
芸能・スポーツ.....	二七六
演劇・音楽・芸能・競馬・競輪・ゴルフ・相撲・バレエ・プロレス・野球・	
寄席	
官庁.....	三三四
大蔵・官庁・宮内庁・経済企画・国会・裁判・自衛隊・税関・税務・税理士	
選挙・中央官庁・弁護士・法務	
警察.....	三六五

業界用語辞典

製造業

アパレル・印刷・建築・自動車・酒造・食品・造船・電気・ビール・薬品

アイコン《自動車》「アイデアコンテスト」の略で、ホンダで使われている、社内アイデアコンテストのこと。

あさがお〔朝顔〕《建築》男性用の小便器。便器の形から。

◆東京語辞典「あさがほ〔朝顔〕(略) 男子の小便処に用ゐる便器」◆特殊語百科辞典「あさがお〔朝顔〕小便壺。その形が朝顔の花に似てゐるより」

あさがおあしば〔朝顔足場〕《建築》ビルの側面につけた未広がりの転落防止用の板。

あしもと〔足元〕《建築》家屋の土台部分。

あたり〔当たり〕《アパレル》アイロンを直接布地に当てたために、布地の表面がてかてか光ること。

アパけん〔アパ研〕《アパレル》「アパレル科学研究所」の略。

あまじまい〔雨仕舞い〕《建築》雨水が建築物の内部に浸み込まないような工法。

あんキャン〔安キャン〕《自動車》「安全キャンペーン」の略。

アンコン《アパレル》英語 unconstructed の略で、肩パットや芯地・裏地を省いたカジュアルの服。

いちころタイヤ《自動車》新車を納入するときに使用したタイヤ。一回しかころがしていないタイヤということ。

いちばんしぼり〔一番搾り〕《ビール》醸造用語で、麦芽を湯に溶かして一番に搾った麦汁。

いぬばしり〔犬走り〕《建築》建物の外周をコンクリートで舗装した細い通路。犬が通れるくらいの細さから。

いろぐろ〔色黒〕《自動車》車が黒色。

いろものぐるま〔色物車〕《自動車》買って半年くらいはもつものの、一年たつと恥ずかしくて乗れないような車。

インベル《アパレル》「インサイドベルト」の略。

うき〔浮き〕《建築》仕上げ材と本体とがうまく接着せず、浮いてしまうこと。

うちこみ〔打ち込み〕《アパレル》織物のたて糸とよこ糸の織り目の密度。

うちのりしゃく〔内法尺〕《建築》柱を除いた柱と柱との間の寸法。また、転じて、決まった作業時間。
うま〔馬〕①《印刷》活版印刷所の活字を入れるケース。馬の背に似ているところから。②《建築》通行規制用の

円錐台や防護柵。

うみや〔海屋〕《建築》海洋土木工事に従事する技術者。

うめはるもの〔梅春物〕《アパレル》春物の色を用いた冬のタウンウエア。

うらじのふきだし〔裏地の吹き出し〕《アパレル》裾・袖口の裏地が表地よりも長く出ている欠陥。

うらジョイント〔裏ジョイント〕《建築》不正落札。談合。ウルトラセブン 《建築》建設業界の大手七社。『ビクセブン』とも。◆東京国税局〈立石勝規〉10「業界では年間売り上げ高一兆円を超える清水、鹿島、大成、イシタ

ニ建設、大林、熊谷、竹中の七社が大手と言われ、『ビクセブン』とか『ウルトラセブン』とか呼ばれている」

エー〔A〕《自動車》すぐにでも車を買いたいような客。

エー・オー〔AO〕《自動車》目標実現のための具体要件。ホンダの造語。

エー・オー・オー〔AOO〕《自動車》目的。ホンダの造語。

えくぼじわ〔えくぼ皺〕《アパレル》袖山・ダーツの先端にできる不自然なくぼみ。縫製上の欠陥。

エス・エム〔SM〕《アパレル》和製英語 store manager の頭文字から、ストアマネージャー。店長。

エスパー《アパレル》靴底が麻縄で編んだ靴。正式には「エ

スパドリユ」という。

エヌ・ディー〔ND〕《アパレル》英語 night deposit の頭文字で、夜間倉庫。

えびすばしら〔恵比須柱〕《建築》民家の中で、大黒柱に次いで重要な柱。

えぶりいた〔柄振板〕《建築》塀や庇などの端を隠すための化粧板。また、転じて耳のこと。

エリアかん〔エリア缶〕《ビール》地域限定発売の缶ビール。

オー・ティー・シー〔OTC〕《薬品》英語 over the counter drug の頭文字で、処方箋なしで買える薬。大衆薬。

おぎ〔男木〕《建築》継ぎ手として二つの材をかみ合わせるとき、ほぞの突出したほうの材。

おきにしよう〔置きにしよう〕《建築》大工が仕事を終わりにすること。

おさまわり〔置き回り〕《ビール》営業マンが問屋に頼み込んでビールを置いてもらうこと。◆ビール党のネタ本へ佐藤富雄〈六「現場の営業マンも売れても売れなくても、とにかく問屋に頼み込んでビールを置いてもらう『置き

回り』で苦労していた」

おこさま〔お子様〕《アパレル》その店の商品に合いそうに

ない客。

おさむらい〔お侍〕《建築》大工などが建築材料をごまかすこと。〔切り捨て御免〕から。◆SPA! 95・6・28「例

えば、大工仲間がよく使われる『お侍』つての。意味わかる？要するに、切り捨て御免のシヤレで、建築材料をごまかして、その分をフトコロに入れるつてワケだ。仲間内では『あの現場はお侍だよ』といった言い方をする」

おしがある〔押しがある〕《酒造》甘味に加えて酸味がありアルコールド度数が高い、強い酒。

おじさんくつした〔おじさん靴下〕《アパレル》中高年サラリーマン愛用の黒や紺の薄手の無地の靴下。

おちゃづけ〔お茶漬け〕《建築》漆喰、コンクリート、モルタルなどが使用前に硬くなりはじめた時、水をかけて練り返して使用すること。

おとこざけ〔男酒〕《酒造》酒造りに硬水を用いてできた酒。舌ざわりが荒いところから。↑おんなざけ

おとしくぎ〔落とし釘〕《建築》くぎが外から見えないように打つこと。「かくしくぎ」とも。

おんなざけ〔女酒〕《酒造》酒造りの時、仕込みに軟水を使つて、舌ざわりが女性の肌のようになめらかなこと。↑おとこざけ

オナリー・ショップ《アパレル》一ブランド商品、一メーカーの商品のみを扱う専門店。

ガスや〔ガス屋〕《造船》アセチレンガス溶接工。

かせをひく〔風を引く〕《建築》セメントや石膏が風化したり湿気を帯びたりして使えなくなること。

かんかりつ〔缶化率〕《ビール》缶ビールがビール全体に占めるシェア。

かんかんむし〔かんかん虫〕《造船》造船所の職工。◆愚連隊列伝モロッコの辰へ山平重樹・横浜愚連隊物語・1「カンカン虫（横浜ドックの職工）」

かんかんや〔貫貫屋〕《造船》重量計測者（班）。ガンタッカー《アパレル》商品を店内の壁に飾るときに使う、特大のホッチキス。

ぎようむや〔業務屋〕《建築》建設業界で、談合・政界・裏金を担当する人。◆東京国税局「立石勝規」1「建設業界で『業務屋』と呼ばれている談合、政界、裏ガネを担当するようになる」

くうびん〔空瓶〕《ビール》から瓶。

くみ〔苦み〕《ビール》某ビール会社で、ビールののがみのこと。「苦」をクと読んだところから。

くもやすみ〔雲休み〕《建築》休憩すること。「くも」はタバコ。タバコの煙を雲に見立て、一服することをいう。

くろもの〔黒物〕《電気》電話・ファクス・オーディオ・AV製品など。色から。↓しろもの

くろもの〔黒物〕《電気》電話・ファクス・オーディオ・AV製品など。色から。↓しろもの

げたばきじゅうたく〔下駄履き住宅〕《建築》マンションなどで、一階、二階が店舗やガレージなどで、その上の階が住居になっているもの。

けつせん〔尻線〕《電気》出荷時期から割り出した開発計画線表。「けつ」は尻の意。

けんぼろ〔剣ぼろ〕《アパレル》ワイシャツの袖口に縫いつけられている補強に使われる剣形の布。

こうざをつくる〔口座を作る〕《薬品》薬品会社の医薬情報担当者（MR）が医療機関にこれまで購入してもらっていない薬を使ってもらえるようになること。◆経済界95・1・31「これまで購入してもらっていない薬を医療機関で使ってもらえるようになることを、『口座をつくる』というて、メーカーの営業マンは喜ぶ」

コールする《電気》営業係が得意先を回ること。英語 call から。

ゴールデン・ポスト《ビール》酒屋の冷蔵庫の中の一歩い位置。右手で開けて、左手の伸びる正面左側をさす。

ゴヘ《建築》建築現場でクレーン操作中、運転席から前方が見えない時などに、前へ行けと指示する言葉。英語 go ahead の転訛。

こめじるし〔米印〕《造船》図面上で寸法が決定しても、実際に現場で計測や取り付けをしてみなければわからない

い寸法の場合、また、最初から寸法が全く不明確な場合をさし、※で表す。転じて、新入者や煮え切らない人。

こんべろ〔紺ペロ〕《自動車》車のシートが紺色のペロア。

さきいれさきだし〔先入れ先出し〕《ビール》ビールや食品

など、貯蔵庫に先に入れたものから先に出して使用する

という原則。◆現代90・2「先入れ先出し」（サッポロ

ビール）これもけつして色っぽい言葉ではない。食品を

扱う倉庫の鉄則なのだ。サッポロビールでは、千葉工場

の十五階建ての倉庫に新システムを導入した。二万五千

三百八十あるラックのどこに、いつ、何がはいっている

か、その製造時間までコンピュータに記憶させ、先入れ

先出しを徹底させた。（略）ちなみにサッポロビールは「先

入れ先出し」で八九年の物流大賞を受賞した」

さんき〔三気〕《ビール》ビールの売上げを決定する天気・

景気・人気の三要素。

さんごうかん〔三五缶〕《ビール》三五〇ミリリットル缶。

ジー・ブイ〔J・V〕《建築》英語 joint venture 頭文字か

ら、大きな建築などを何社かで合同プロジェクトを組ん

で行うこと。合併企業。共同請負。

しきみず〔敷き水〕《薬品》薬剤を溶かす時、はじめに水を

少し入れておくこと。

じぎょう〔地業〕《建築》地盤工事。◆大工棟梁の知恵袋（森

谷春夫「快適で住みよい家づくりの決め手」ひび割れは、鉄筋が無筋かということよりも、基礎を流し込むまでの地業（地盤工事）がしっかりしていないために起こるこのほうが多い」

しにすじ「死に筋」《アパレル》全く売れない商品。↑うれすじ。◆自由時間92・4・2「死に筋 売れ筋商品の反対語。全く売れない品」

しようおうばい「松桜梅」《建築》トンネル工事などに使うダイナマイトの強さを表す。強いものから順に、松・桜・梅・桐・榎（えのき）とつづく。

じようだい「上代」《アパレル》売値。◆自由時間92・1・16「じようだい 上代で、売値。仕入れ値は下代」

しろぼけ「白ぼけ」《酒造》清酒に光線を当てた時に白く見えること。

しろもの「白物」《電気》家電製品。家電製品に白色が多いところから。↓くろもの

すこうちや「素紅茶」《食品》砂糖やミルクなどの入っていない紅茶。

スロ《建築》英語 slow down の略で、クレীনなどをゆっくり下げるの意。

せいかつしゃ「生活者」《アパレル》「消費者」の言い換え。セキラタツチ《アパレル》値札と商品を結んでいる白いブ

ラスチックのひも。商標から。

せんこうてい「潜航艇」《建築》談合破り。また、その会社。

そでのすすみ「袖の進み」《アパレル》袖が正常の位置より前向きについているもの。↑そでのにげ

そでのにげ「袖の逃げ」《アパレル》袖が正常の位置より後ろ向きについているもの。↑そでのすすみ

ぞろ《薬品》新薬が発売されて一〇年近く経って特許が切れた頃にそれをまねて造った薬。「ぞろぞろひん」「ぞろぞろひんもく」「ぞろひん」とも。◆医者がああ言えば患者がこう言う「米山公啓」ゾロ「日本には、小さな薬品メーカーが多い。大手のメーカーがつくる薬はいわゆる「ブランド物」であり、それを真似てつくった薬は「ゾロ」ということになる。「ジュネリック」ともいう」◆経

済界95・1・31「新薬メーカーが新薬を開発すると、その薬品に似た薬品を他のメーカーが発売することも多い。こうした後発品は、ゾロゾロとでてくることから『ゾロゾロ品目』あるいは略して『ゾロ品』と呼ばれることになる」

たたく「叩く」《建築》談合がうまくいかず、入札を自由競争にすること。「フリー」とも。◆お役人さま！へ廣中克彦「二」希望者がたくさんいて、談合では収拾がつかな

くなった場合、相互に金額の調整をせず、自由競争にすることを、業界用語で「フリー」とか「叩く」と言います」

たつば 《建築》高さ。天井の高さ。◆東京今昔帖へ木村 荘八「東京今昔・九「階下も階上もタツパの低い作りで」たぬきぼり「狸掘り」《建築》トンネルを掘る時、支柱なしで素掘りて掘ること。

たんすざいこ「たんす在庫」《アパレル》買っても着ないままで、たんすにしまいこんでいること。

チーズ《アパレル》筒状の木管・紙管を芯に糸を巻き付けたもの。

ちやくよう「着用」《アパレル》アパレルの社内割引販売。社員は自社の服の着用が義務づけられているところからつらいち「面」《建築》ビルの外壁の出っ張りやへこみを一切なくして、窓も壁も同一面上に仕上げること。

つるし「吊るし」《アパレル》小売店の店内にハンガーでかけられている既製服。

デッドストック《アパレル》商品をたたんでいるだけの暗い販売員。本来は英語 dead stock で、不良在庫のこと。

◆SPA! 95・6・28 「『デッドストック』ってのもあつて、品物をたたんでるだけの暗い販売員のこと」
てもと「手元」《建築》現場での手伝い人。小間使い。

どうぶつグループ「動物グループ」《薬品》大衆薬品メーカーで、動物をキャラクターに用いている会社をひとまとめにして言う言葉。◆経済界95・1・31「薬局の前に設置されている像（サトウ製薬）やカエル（興和）のキャラクター人形は、だれでも見覚えがあるはずである。ほかにもウサギのエスエス製薬、鷲のマークの大正製薬などがあり、子供からの人気を獲得していた。こうしたメーカーは、まとめて『動物グループ』などとも呼ばれた」とくしゅじじよう「特殊事情」《建築》談合の席上で、ある業者がどうしてもその仕事を取りたいと述べる理由・背景。◆お役人さま！《廣中克彦》二「現場説明の直後、その付近のレストランで恒例の談合。その席上、一人の業者が立ち上がって、『特殊事情』をひとくさり」

どまコン「土間コン」《建築》土の上に直接コンクリートを打った床。「べたコン」とも。

とりせつ「取り説」《電気》「取り扱い説明書」の略。

とんぼ「蜻蛉」①《建築》穴の深さを計るT字形の棒。形が似ているところから。②《造船》品物を裏返しにする

こと。◆言語生活57・8「トンボ：トンボ返りから来た言葉で、品物などを裏返しにする時に普通使用する」

ななみ「七味」《食品》七味唐辛子。「しちみ」が「いちみ（一味）」と混同しやすいので、言い換えて言う。

なわちぢみ〔繩縮み〕《建築》土地の実際の面積が公簿のそれより小さいこと。昔、縄で測定したところから。↓なわのび

なわのび〔繩伸び〕《建築》土地の実際の面積が公簿のそれより大きいこと。↑なわちぢみ

にんくひょう〔人工表〕《建築》労働者の労働量を記載した表。「にんくちょう」とも。◆新聞記者の仕事〔坂本龍彦・生井久美子〕四・一「国鉄をやめた人からのタレコミ（密告）があった。人工（ニンク）表というのを持ってきた——人工表というのは労働者の一人当たりの働きを——人工とみて労働量を計算していったものですが」◆税務調査とっておきの対処法〔岩瀬勲〕2・8「現場がどこにあるかは、人区帳（現場の従業員の出勤簿）を探せばすぐわかるといわれたりしました」

ぬいめのふらつき〔縫い目のふらつき〕《アパレル》縫い目がまっすぐでなく、ふらついているもの。

ぬいめわらい〔縫い目笑い〕《アパレル》糸締めが悪いために縫い目方向に引っ張ると糸が見えるもの。

ねぎり〔根切り〕《建築》穴掘り人夫。◆駅〔森村誠一〕流浪の死・2「山谷に流れてやつとありついた仕事は、日雇いの中でも最下級の根切り（穴掘り）であった」

ねこ〔猫〕《建築》生コンクリートを運ぶ手押し車。「ね

こぐるま」とも。

ねこぐるま〔猫車〕《建築》生コンクリートを運ぶ手押し車。「ねこ」とも。

のみきり〔呑み切り〕《酒造》小便。元来は酒屋で樽の呑み口から酒を出すこと。

のりち〔法地〕《建築》宅地として使用できないような傾斜面。「のりめん」とも。

のりめん〔法面〕《建築》「のりち」に同じ。

パース《建築》英語 perspective drawings の略で、透視図。完成予想図などに使われる。

ばかそうじき〔馬鹿掃除機〕《電気》「ばか正直」のもじりで、仕事の覚えの悪い奴。◆SPA! 95・6・28「家電業界つてのは、やはり商品名をもじったものが多い。なかでも笑ったのが、『馬鹿掃除機』つての。言うまでもなく『バカ正直』にひっつけたもので、吸引力のない（仕事の覚えが悪い）ヤツのことね」

ばくれつ〔爆裂〕《建築》鉄筋コンクリートの鉄筋が老朽化し、コンクリートがはがれ落ちること。

はちたい〔八耐〕《自動車》鈴鹿八時間耐久レース。パッキン《アパレル》段ボール箱。「パッキング」の略か。はなたれ〔鼻垂れ〕《建築》セメントの表面がかわいて白くなる現象。正式には「白華現象」と言う。